

リーディングDXスクール事業【実践事例】

嘉手納町立嘉手納中学校（沖縄県）【指定校】

【取組内容】 タイピングスキルの育成：練習環境整備とコンテスト開催の効果

テーマ②：情報活用能力の育成

タイピングスキルの育成

一人一台端末の活用を日常に定着させるため、学習の基盤としてタイピングスキルが必要不可欠であることから、複数のタイピング練習サイトを推奨し、タイピング練習を奨励した。

タイピングスキル向上を目的として、タイピングコンテスト「タイピング・チャンピオン」を開催した。このコンテストは、情報担当教諭とPC指導員、ICT支援員を中心に企画・運営した。



Before

学校がタイピング練習サイトを紹介する前は、スピードを重視するゲーム形式のタイピング練習に取り組む生徒が多く、ホームポジションを無視した指使いが目立っていた。

After

ホームポジションを意識したタイピング練習を繰り返すことで、正確さとスピードが向上した。これにより、授業における振り返りや自分の考えを書く活動において、タイピングによるストレスが軽減され、集中力を発揮する生徒が増えた。さらに、学校全体で開催したタイピングコンテストにより、学年を超えてタイピング力を競い合う環境が整い、向上心がさらに刺激できた。

